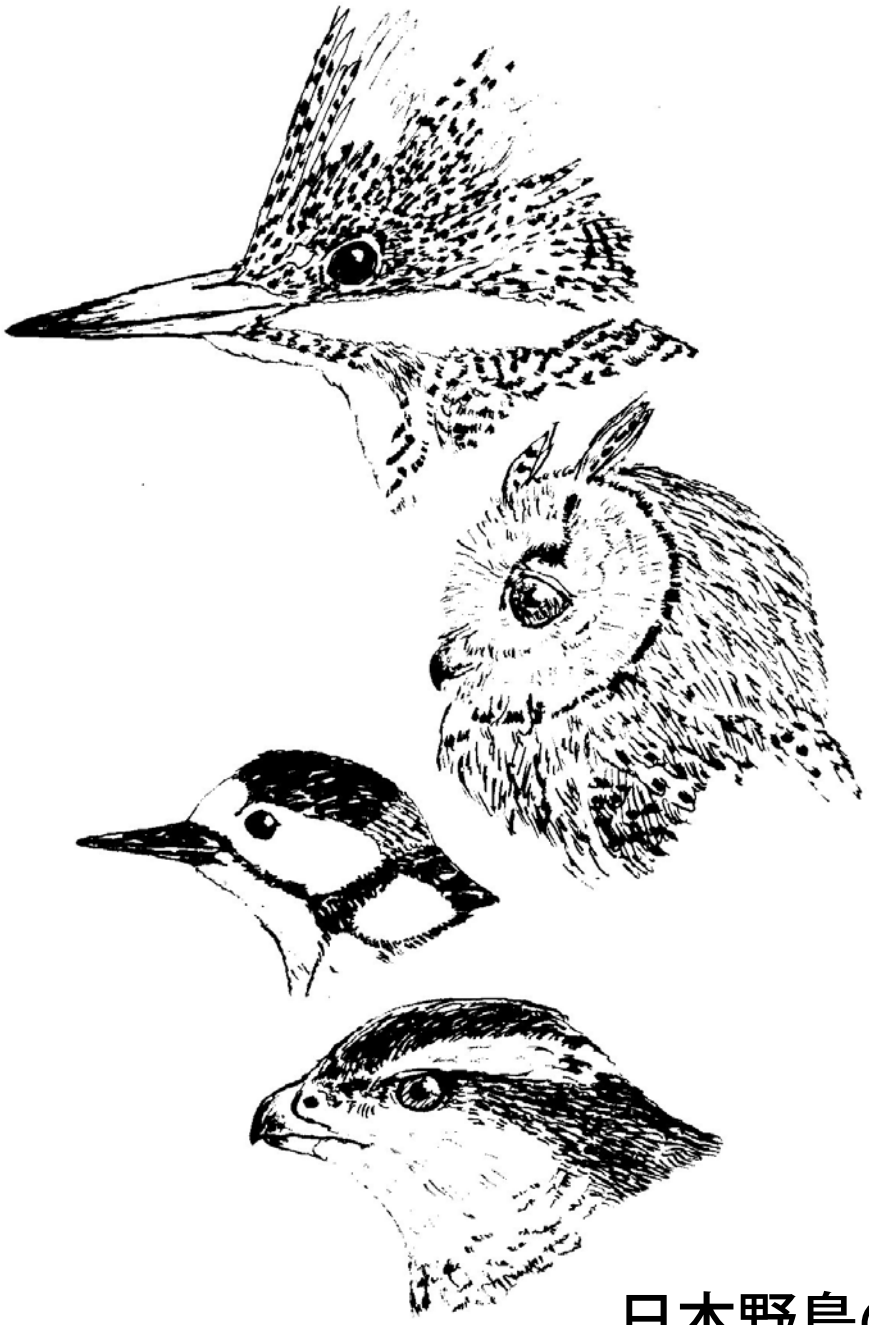
三重県野鳥目録

2025（スズメ目を除く陸鳥編）



日本野鳥の会三重

はじめに

三重県での先駆的な鳥類目録作成の業績として、樋口行雄は 1979 年に「三重県の鳥類相」を発表し、橋本太郎は 1980 年に「三重県鳥類の分布と生態」を自費出版している。橋本の労作は標本による同定に基づいたものが多く含まれ、貴重である。一方、当会では 1993 年 5 月から会報「しろちどり」を発行し、探鳥会での鳥類の出現記録、それ以外での貴重な鳥類の記録が集積し始めた。また、近年「しろちどり」の PDF をホームページで公開した。しかし、残念ながら、これまでは目録など全県的、かつ包括的なまとめや、目録編集には至らなかった。

今回三重県鳥類目録を作り始め、シギ・チドリ編を 2023 年に、シギ・チドリ以外の水鳥編は 2025 年に刊行した。今回はスズメ目を除く陸鳥編とした。

この目録は現在どのような鳥が棲息しているかの指標である。従って 50 年以上前の記録しかない種（1975 年 1 月 1 日以降の記録の無い種）については目録から除外し、別表に示し巻末に掲載した。

鳥類記録の情報源としたのはこれまで、刊行された印刷物に記録が掲載されたものに限った。私的なノートのみに記載されている記録は採用しなかった。ただし、鳥類標識調査の結果（山階鳥類研究所が管理し、一定の手続きを踏めば公開される）は刊行物と同等の価値を有するとみなした。今回は、環境省の当会会報「しろちどり」に掲載された、野鳥記録及び探鳥会報告が重要な情報源となった。なお、分類、分類番号、学名、および英名は日本鳥学会、日本鳥類目録第 8 版によった。

記録の記載

記録の記載は希少種、迷鳥に限り、普通種についてはデータの記載を省いた。ただし、普通種でも、多数個体の記録があるもの、繁殖記録については必要なかぎり、掲載した。希少種、迷鳥のうち、多くの観察記録がある種については特徴的なものを選んだ。掲載した記録については、全て引用等を明示した。

記録の記載形式

探鳥会報告については通常個体数を記録していない。しかし、1 羽以上であることから、1 ＋羽とした。

なお、引用文献の表示様式等については巻末、11 ページを参照されたい。

各データの見方

レッドリスト区分 (該当種のみ記載)
左から、三重県、環境省、国際自然保護盟)

略号	区分	
CR	Critically Endangered	深刻な危機
EN	Endangered	危機
VU	Vulnerable	危急
NT	Near Threatened	準絶滅危惧
LC	Least Concern	低懸念
DD	Data Deficient	データ不足

渡りの種類・観察度合 / 繁殖

渡りの種類	解説
留鳥	通年棲息し、繁殖している種
夏鳥	毎年渡来し、繁殖している種
旅鳥	毎年渡来するが、通過・滞在する種
冬鳥	毎年渡来し、越冬している種
迷鳥	渡りのルートから大きく外れ、数例以下の記録しかない種

キジ目 *GALLIFORMES*

キジ科 *PHASIANIDAE*

63 ヤマドリ
(*Syrmaticus soemmerringii*) Copper Pheasant
三重県：NT　環境省：－－　IUCN：NT

留鳥・やや稀　山中に棲息し、人里にはほとんど出ない。県内での棲息情報はほとんど把握されていない。

64 キジ
(*Phasianus versicolor*) Green Pheasant
留鳥　里山、農耕地、緑地などに棲息、繁殖する。人家の近くにも出没する。

65 ウズラ
(*Coturnix japonica*) Japanese Quail
三重県：－－　環境省：VU　IUCN：NT

旅鳥あるいは冬鳥・ごく稀　草地に棲息する。全国的にも記録が少ない。三重県内での記録はごく少ない。

2018/04/07　1　松阪市　曽原町　西村四郎
　しろちどり 96
2024/03/25　3　志摩市　磯部町　濱屋勝則
　しろちどり 121
2025/01/31　3　志摩市　中西まほ　しろちどり 125

ヨタカ目 *CAPRIMULGIFORMES*

ヨタカ科 *CAPRIMULGIDAE*

66 ヨタカ
(*Caprimulgus jotaka*) Grey Nightjar
三重県：DD　環境省：NT　IUCN：LC
夏鳥　山中に飛来する。姿は極めて見つけにくい。夜の囀りで存在が確かめられる。

1978/07/24　1 巣 2 卵　津市　三重大学演習林　島地
　樋口 (1979)

アマツバメ目 *APODIFORMES*

アマツバメ科 *APODIDAE*

67 ハリオアマツバメ
(*Hirundapus caudacutus*) White-throated Needletail
三重県：DD　環境省：－－　IUCN：LC

旅鳥・稀　春と秋に上空を通過する。

2018/05/11　2　桑名市　多度町　山神勝治
　しろちどり 96
2019/10/05　1+　松阪市　飯南町相津峠　西村四郎
　しろちどり 102
2003/10/05　ca.5　松阪市　高見峠　西村四郎
　しろちどり 42

69 アマツバメ
(*Apus pacificus*) Pacific Swift
旅鳥　主に春、上空を通過する。以前（1960 年代）は紀北町紀伊長島の紀北大島、耳穴島、熊野市楯ヶ埼などで集団繁殖していた（倉田・樋口 1971）が、現在は消滅している。

2015/04/10　10　桑名市　員弁川　山神勝治
　しろちどり 84
2020/05/17　30　桑名市　山神勝治　しろちどり 105
2022/04/17　6　多気町　中村真理子　しろちどり 113
2023/04/11　50　御浜町　下市木　沢本浩志
　しろちどり 117

70 ヒメアマツバメ
(*Apus nipalensis*) House Swift

留鳥・局所的　平地で見られる。本来は岩壁に巣をつくるが、時としてコシアカツバメの巣を乗っ取って繁殖する。国内での繁殖は局地的で関東平野部とその他太平洋岸の数ヶ所である。県内のどこかで繁殖している可能性が強い。

2022/10/08　20　御浜町　市木　笹間俊秋
　　しろちどり 115

カッコウ目 *CUCULIFORMES*

カッコウ科 *CUCULIDAE*

79 ジュウイチ
(*Hierococcyx hyperythrus*) Northern Hawk-Cuckoo

夏鳥・稀　山地の森林に飛来する托卵鳥。オオルリ、コルリ等に托卵する。

2011/05/21　1+　津市　美杉町川上三重大学演習林
　　坂元伸治　しろちどり 68
2022/09/05　1　津市　青山高原　前田總　しろちどり 115

80 ホトトギス
(Cuculus poliocephalus) Lesser Cuckoo

夏鳥　里山、平地の林に飛来する托卵鳥。北海道道南および本州以南で繁殖する。主としてウグイスに托卵する。

82 ツツドリ
(*Cuculus optatus*) Oriental Cuckoo

夏鳥　山地の森林に飛来する。国内の分布はやや北に偏り、関東平野と九州西部では稀である。主にセンダイムシクイに托卵する。

83 カッコウ
(Cuculus canorus) Common Cuckoo

夏鳥・やや稀　標高が高く、開けた場所に飛来する。関東以西の太平洋岸ではやや稀である。オオヨシキリなどに托卵する。

2015/09/19　1　四日市市　垂坂公園　今西純一
　　しろちどり 86
2022/06/13　1　鈴鹿市　入道ヶ岳林道　笹間俊秋
　　しろちどり 114
2024/05/18　1　津市　白山町　前田聰　しろちどり 122

ハト目 *COLUMBIFORMES*

ハト科 *COLUMBIDAE*

86 カラスバト
(*Columba janthina*) Black Wood Pigeon

三重県：CR　環境省：－－　IUCN：LC

留鳥・局所的　暖地の離島に棲息する。県内では紀北町大島に周年棲息するとされている (倉田・樋口 1971) が、近年の調査結果は発表されていない。

89 キジバト
(Streptopelia orientalis) Oriental Turtle Dove

留鳥　農耕地などに周年棲息する。北海道から沖縄まで全国で繁殖するが、冬季は北海道および東北北部では稀になる。国内で移動していると考えられる。

90 シラコバト
(*Streptopelia decaocto*) Eurasian Collared Dove

三重県：－－　環境省：VU　IUCN：LC

漂鳥・ごく稀　農耕地に棲息　埼玉県および周辺では周年棲息する。

2023/05/08　1　明和町　岡本めぐみ　しろちどり 118

91 ベニバト
(*Streptopelia tranquebarica*) Red Collared Dove

迷鳥　平地に飛来する。中国中南部、台湾、フィリピン、インドシナ半島に棲息する。日本では迷鳥。

2021/10/20　1　志摩市　森口道夫　しろちどり 112
2023/07/22　1　御浜町　下市木　沢本浩志
　　しろちどり 118

93 アオバト
(*Treron sieboldii*) White-bellied Green Pigeon

留鳥　山地に棲息する。果実食。海岸に海水を飲みに飛来する時もある。関東平野部を除き、北海道も含む、ほぼ全国で繁殖するが、冬季には関東以南に移動する。

タカ目 *ACCIPITRIFORMES*

ミサゴ科 *PANDIONIDAE*

343 ミサゴ
(*Pandion haliaetus*) Osprey

三重県：CR　環境省：NT　IUCN：LC

留鳥　海岸、河口、沿岸域に棲息する。木曽岬干拓地周辺、および宮川河口では多い。内陸の池に飛来することも稀ではない。以前は紀北町大島で繁殖していた（倉田・樋口 1971）。近年新たに県北部で繁殖が確認された（近藤　しろちどり 126）。

タカ科 *ACCIPITRIDAE*

344 ハチクマ
(*Pernis ptilorhynchus*) Crested honey Buzzard

三重県：CR　環境省：NT　IUCN：LC

夏鳥あるいは旅鳥　山地に飛来する。九州南部と道東を除く、ほぼ全国で繁殖の可能性がある。県内では、春と秋の渡りで旅鳥として通過するが、県北部の庭田山周辺を通る個体が多い。繁殖記録はないが、県内で少数が繁殖する可能性がある。

2017/06/15　1　四日市市　山田町足見川　笹間俊秋
　しろちどり 93
2023/05/21　1+　伊勢市　青峯山　濱口雅也・末長薫
　しろちどり 118
2023/09/13-10/3　23　いなべ市　北勢町庭田山
　笹間俊秋　しろちどり 119
2023/09/29-10/07　5　松阪市　高見峠
　西村四郎・中村真理子　しろちどり 119
2023/09/30-10/10　9　伊勢市　やすらぎ公園　中西章他
　しろちどり 119

347 クマタカ
(*Nisaetus nipalensis*) Mountain Hawk-Eagle

三重県：EN　環境省：EN　IUCN：LC

留鳥　山地に棲息する大型の猛禽。ノウサギやヘビ類を狩る。傾斜地の巨木に大きな巣を架ける。鈴鹿山脈北部から熊野市まで県内ほぼ全域に棲息する。

2020/04/29　1+　津市　瀬戸林道　奥山正次
　しろちどり 104
2022/10/20　3　松阪市　中村真理子　しろちどり 115
2023/01/22　1　熊野市　沢本浩志　しろちどり 116

350 イヌワシ
(*Aquila chrysaetos*) Golden Eagle

三重県：CR　環境省：EN　IUCN：LC

県外に棲息する個体が、ごく稀に飛来する　山地に棲息する大型の猛禽。ノウサギなどを捕食する。岩棚に巣を架ける。かつては鈴鹿山脈北部、および大台ケ原山周辺に棲息していたが、何れも消滅している。2010 年代初頭まであった藤原岳周辺の営巣地は消滅した（平井・柳生 2011 ）。今ではごく稀に滋賀県方面から飛来するにすぎない。また、大台ケ原山の個体群は消滅した。

1978/01/10　2　松阪市　飯高町辻堂　谷本勢津雄
　樋口 (1979)
2017/09/24　1　いなべ市　藤原町　山神勝治
　しろちどり 94

352 ツミ
(*Accipiter gularis*) Japanese Sparrowhawk

旅鳥あるいは冬鳥・稀　春と秋の渡りで県内を通過する。冬季の記録があり、一部が越冬している可能性がある。なお、関東地方の平野部では繁殖し、留鳥とされているが、県内での越夏・繁殖の記録はない。

2001/12/08　1+　いなべ市　員弁川　近藤義孝・村田芳雄
　しろちどり 34
2007/04/08　1　伊賀市　青山高原猿野　平井正志
　鳥類標識調査
2015/10/03　1+　松阪市　相津峠　西村四郎・中村洋子
　しろちどり 86
2016/02/06　1+　名張市　薦原　田中豊成・小林達也
　しろちどり 88
2023/09/30　1　伊勢市　やすらぎ公園　中西章・濱口雅也
　しろちどり 119

353 ハイタカ
(*Accipiter nisus*) Eurasian Sparrowhawk

三重県：NT　環境省：NT　IUCN：LC

冬鳥　山地　農耕地に飛来する。渡りで通過するが、冬季にも良く見られる。繁殖の可能性はあるが、県内での記録はない。

2019/12/15　1+　志摩市　磯部川　濱屋勝則
　しろちどり 103
2021/11/23　1+　四日市市　西坂部町海蔵川　川瀬裕之
　しろちどり 112
2022/01/09　1　松阪市　坂内川　中村真理子
　しろちどり 112
2024/02/04　1+　津市　神戸・明神　前田總
　しろちどり 121

354 オオタカ
(*Accipiter gentilis*) Eurasian Goshawk

三重県：EN　環境省：NT　IUCN:：LC

留鳥・稀　里山、低山、平地の林などに棲息する。かつて（1980 年代）は多く見られたが、工場、道路や宅地開発で繁殖地が失われ、現在はかなり減少している。

2005/7/19-2010/8/1　繁殖　中勢地方　橋本富三
　しろちどり 76
2019/11/16　1　鈴鹿市　今西純一　しろちどり 103
2021/05/03　2　四日市市　垂坂公園　今西純一
　しろちどり 110
2021/05/04　1　鈴鹿市　青少年の森　寺尾幸太朗
　しろちどり 110
2024/01/05　1　大台町　宮川雅彦　しろちどり 120
2024/02/04　1+　津市　神戸・明神　前田總
　しろちどり 121

355 チュウヒ
(*Circus spilonotus*) Eastern Marsh Harrier

三重県：CR　環境省：EN　IUCN：LC

留鳥あるいは冬鳥・稀　県内唯一の繁殖地であった木曽岬干拓地では、太陽光パネル設置などの開発によって繁殖条件が著しく悪化した。2020 年以降、ヒナが巣立っていない（近藤　2024)。また、伊勢湾西岸の河川河口の越冬地では数羽が越冬するが、棲息条件が悪化している。

1978/10/01　1　木曽岬町　木曽岬干拓地　森井
　樋口 (1979)
1978/11/23　3　木曽岬町　木曽岬干拓地　中川
　樋口 (1979)
2020/03/30　1　桑名市　多度町揖斐川　鈴木健真
　しろちどり 104
2021/01/02　1　松阪市　五主海岸　鈴木健真
　しろちどり 110

356 ハイイロチュウヒ
(*Circus cyaneus*) Hen Harrier

三重県：CR　環境省：－－　IUCN：LC

冬鳥・稀　河川河口の湿地、農耕地などに飛来する。広くユーラシア大陸で繁殖し、大陸東端の個体は冬に中国南部などへ渡る。一部が日本に飛来する。木曽岬干拓地ではしばしば見られる。

2019/11/09　1　木曽岬町　木曽岬干拓地　笹間俊秋
　しろちどり 108
2020/03/28　1　いなべ市　大安町丹生川　鈴木健真
　しろちどり 104

359 トビ
(*Milvus migrans*) Black Kite

留鳥　海岸、市街地、田園地帯に棲息する。

360 オオワシ
(*Haliaeetus pelagicus*) Steller's Sea Eagle

三重県：－－　環境省：VU　IUCN：VU

冬鳥・ごく稀　海岸等に飛来する大型の猛禽。1975 年以降では紀北町と大台町大杉谷での記録がある。

1992/02/24　1　大台町　大杉谷　西教生　西 (2008)
2008/01/15　2　紀北町　海山町相賀　中井節二
　しろちどり 57

361 オジロワシ
(*Haliaeetus albicilla*) White-tailed Eagle

三重県：　環境省：VU　IUCN：LC

冬鳥・ごく稀　河口、海岸等にごく稀に飛来する大型の猛禽。1970 年代の記録が 2 例あり、その後、大杉谷での記録がある。

1992/02/24　1+　大台町　大杉谷　西教生　西 (2008)

363 サシバ
(*Butastur indicus*) Grey-faced Buzzard

三重県：EN　環境省：VU　IUCN：LC

夏鳥　山間の水田などに飛来して、繁殖する中型の猛禽。かつて（1980 年代）は県内全域で数多く繁殖していたが、現在知られている繁殖地は少ない。水田の放棄などが影響していると考えられる。四日

市の繁殖地は太陽光パネル設置で採餌環境が悪化したが、小規模ながら林地が残され、繁殖を続けている。また、秋の渡りの時には庭田山、伊勢、高見峠を通過する。

2017/07/01　2　四日市市　山田町足見川　笹間俊秋
　しろちどり 93
2020/08/09　2　四日市市　足見川　笹間俊秋
　しろちどり 106
2021/03/28　1　伊賀市　前澤昭彦　しろちどり 110
2021/04/10　1　松阪市　嬉野　平井正志　しろちどり 109
2024/09/11-10/02　85　いなべ市　庭田山　笹間俊秋
　しろちどり 123
2024/10/01-10/12　353　伊勢市　やすらぎ公園　中西章
　しろちどり 123

364 ケアシノスリ
(*Buteo lagopus*) Rough-legged Buzzard

冬鳥・稀　農耕地など平地に飛来し、越冬する中型の猛禽。齧歯目の小動物を狩る。周北的分布であるが、ユーラシア東端ではカムチャツカ、オホーツク沿岸で繁殖し、冬はやや南下し沿海州、アムール川流域で過ごす。三重県では年により飛来数が大きく変化する。近年では 2008 年に多数が飛来した模様である。

1998/12/20　1+　桑名市多度探鳥会　　近藤義孝
　しろちどり 22
2002/11/25　1+　木曽岬町木曽岬干拓地　村田芳雄・近藤義孝
　しろちどり 34
2008/01/05　1　御浜町　志原　中井節二　しろちどり 57
2008/01/08　8　木曽岬町　木曽岬干拓地　横山真一
　しろちどり 57
2008/01/09　1　松阪市　五主　今井光昌　しろちどり 57

366 ノスリ
(*Buteo japonicus*) Eastern Buzzard

留鳥・おそらく繁殖　農耕地で越冬し、夏は山地ですごす。北海道道東と、近畿以西ではほとんど繁殖が見られない。冬季は道北を除く、全国で見られる。県内でも繁殖していると考えられるが、記録はない。

フクロウ目 *STRIGIFORMES*

フクロウ科 *STRIGIDAE*

367 アオバズク
(*Ninox japonica*) Northern Boobook

三重県：VU　環境省：－－　IUCN：LC

夏鳥　神社の境内など、平地の林に飛来し、樹洞で繁殖する。近年樹洞のある木が少なくなったのか、減っていると考えられる。バーダーに人気があり、撮影のために巣やヒナに近寄り、繁殖を妨げることが問題となっている。

369 コノハズク
(*Otus sunia*) Oriental Scops Owl

三重県：DD　環境省：－－　IUCN：LC

夏鳥・ごく稀　深山に飛来する小型のフクロウ類。北海道から九州まで、全国に飛来するが、棲息地はごく少なく、局所的。特徴ある鳴き声で存在が確かめられる。1990 年代から 2010 年代まで、当会は津市川上の三重大学演習林で夜間探鳥会を開き、声を聴いていた。その後、探鳥会は開かれなくなり、その後の棲息情報は無い。その他の地域での棲息情報は得られていない。

1975/5/28-30　1+　宮川村　大杉谷堂倉　松田・樋口行雄
　樋口 (1979)
1998/06/06　1+　津市　美杉町川上三重大学演習林
　坂元伸治　しろちどり 20
2002/06/01　1+　津市　美杉町川上三重大学演習林
　坂元伸治　しろちどり 36
2011/05/21　1+　津市　美杉町川上三重大学演習林
　坂元伸治　しろちどり 68

371 オオコノハズク
(*Otus semitorques*) Japanese Scops Owl

三重県：DD　環境省：－－　IUCN：LC

留鳥・稀　山地に棲息するフクロウ類。声は目立つものでなく、姿もカモフラージュされているので、極めて見つけにくく、記録は少ない。時々弱った個体が保護される。

2003/05/05　2　伊賀市　猿野　平井正志　鳥類標識調査
2006/01/28　1　桑名市　多度町　近藤義孝
　しろちどり 50
2015/12/16　1　御浜町　引作　中井節二　しろちどり 87
2016/07/16　1　松阪市　飯南町　西村四郎
　しろちどり 89
2020/06/12　2　津市　一志地内　前田總　しろちどり 105
2024/06/25　2　大台町　中村真理子　しろちどり 122

372 トラフズク
(*Asio otus*) Long-eared Owl

冬鳥・ごく稀　中型のフクロウ類。冬に平地に渡来し、立木、樹林内でねぐらを取る。繁殖は関東以北であるが、局所的。冬季は東北南部以南で見られる。冬季、集団でねぐらを取る場合もある。

1975/02/01　1　伊勢市　朝熊町　橋本太郎　橋本 (1980)
1975/12/30　1　伊勢市　朝熊町　川上好二郎
　橋本 (1980)
2015/01/10　1　御浜町　引作　中井節二　しろちどり 83
2015/11/27　1　鈴鹿市　寺家町　金丸幸吉
　しろちどり 87

373 コミミズク
(*Asio flammeus*) Short-eared Owl

三重県：NT　環境省：ーー　IUCN：LC

冬鳥・稀　中型のフクロウ類。農耕地や湿地、海岸の草地などに飛来し、越冬する。曇天の時や夜明けでも活動するときがある。北半球に広く分布するが、東アジアでは沿海州北部、サハリン、千島列島、以北で繁殖し、冬は日本、朝鮮半島、中国などへ渡る。

1994/01/23　1+　木曽岬町　木曽岬干拓地　藤田克三
　しろちどり 4
2001/12/23　1+　木曽岬町　木曽岬干拓地
　村田芳雄・近藤義孝　しろちどり 34
2011/12/26　1　御浜町　志原　西教生　しろちどり 70
2012/10/14　1　津市　安濃川河口　岡林猛
　しろちどり 74

377 フクロウ
(*Strix uralensis*) Ural Owl

三重県：NT　環境省：ーー　IUCN：LC

留鳥　平地の林などに棲息する大型のフクロウ類。巨木の樹洞を巣として利用する。県内では樹洞のある木が少なくなり、巣箱を架ける取り組みが行われている（平井　しろちどり 109）。バーダーに人気があり、巣やヒナに近寄って撮影し、繁殖を妨害する行為が絶えない。当会は繁殖場所を公表していない。

サイチョウ目 *BUCEROTIFORMES*

ヤツガシラ科 *UPUPIDAE*

ヤツガシラ
(*Upupa epops*) Eurasian Hoopoe

旅鳥・ごく稀　春と秋に通過する。草地の地上で採餌する。広くユーラシア大陸全体で繁殖し、北で繁殖するものは冬季、南へ移る。日本では稀な旅鳥。

2005/03/31　1　松阪市　上川町　杉井隆　しろちどり 47
2005/07/30　1　紀宝町　高岡相野谷川｜　清水勝海
　しろちどり 48
2021/09/13　1　多気郡　岡本めぐみ　しろちどり 111
2023/03/19　1　伊勢市　濱屋勝則　しろちどり 117

ブッポウソウ目 *CORACIIFORMES*

ブッポウソウ科 *CORACIIDAE*

379 ブッポウソウ
(*Eurystomus orientalis*) Oriental Dollarbird

三重県：　環境省：EN　IUCN；LC

旅鳥・ごく稀　山地に飛来し、樹洞に営巣する。ロシア沿海州、中国、日本などで繁殖し、冬は南へ渡る。日本では稀な夏鳥であるが、繁殖は局所的。県内では 1950 年代の繁殖記録があるが、近年の繁殖記録はなく、通過個体が見られるだけである。

2014/06/07　1　南伊勢町　小坂里香　しろちどり 85
2015/06/05　1　桑名市　山神勝治　しろちどり 85
2015/06/10　2　菰野町　三重県民の森　笹間俊秋
　しろちどり 85
2017/06/01　1　菰野町　三重県民の森　松下敏信
　しろちどり 93
2020/05/20　1　志摩市　浜島町檜山路　濱屋勝則
　しろちどり 105

カワセミ科 *ALCEDINIDAE*

380 アカショウビン
(*Halcyon coromanda*) Ruddy Kingfisher

三重県：NT　環境省：－－　IUCN：LC

夏鳥　渓流沿いの山林などに飛来し、樹洞などに営巣する。日本、朝鮮半島などで繁殖し、冬はボルネオなど南へ渡る。

2005/05/14　1+　伊勢市　鍛冶屋峠　林淳子・中村みつ子
　しろちどり 48
2010/06/06　1+　伊勢市　剣峠　林淳子・高木和夫
　しろちどり 65
2013/05/25　1+　津市　瀬戸林道　平井正志・服部公子
　しろちどり 77
2022/06/30　3　鈴鹿市　鈴鹿山脈　笹間俊秋
　しろちどり 114

384 カワセミ
(*Alcedo atthis*) Common Kingfisher

留鳥　平地の川沿いに棲息し、土壁に巣穴を掘って営巣する。自然の土壁が少なくなり、棲息範囲が狭められていると想定される。冬は下流に下る。

386 ヤマセミ
(*Megaceryle lugubris*) Crested Kingfisher

三重県：NT　環境省：－－　IUCN：LCC

留鳥・ごく稀　渓流沿いに棲息し、土壁に巣穴を掘り、営巣する。1980 年代までは県内各地で見られたが、その後、急激に数を減らした。河川改修による土壁の消失、渓流魚の減少が原因と考えられる。

2020/05/03　1+　松阪市　蓮ダム　西村四郎
　しろちどり 105
2024/01/12　1　松阪市　中村真理子　しろちどり 120
2024/12/15　1+　津市　安濃ダム　落合修・奥山正次
　しろちどり 124

キツツキ目 *PICIFORMES*

キツツキ科 *PICIDAE*

389 アリスイ
(*Jynx torquilla*) Eurasian　Wryneck

冬鳥　平地の林内、草藪を通過し、あるいは棲息する。北海道と東北北部で繁殖し、冬は東北南部から九州で過ごす。

2021/10/11　2　志摩市　磯部町　濵屋勝則
　しろちどり 111
2022/04/03　1　津市　前田聰　しろちどり 113
2022/09/27　1　松阪市　松名瀬　中村真理子
　しろちどり 115
2023/02/24　1　菰野町　三滝川　今西純一
　しろちどり 117

390 コゲラ
(*Yungipicus kizuki*) Japanese Pygmy　Woodpecker

留鳥　平地から山地まで幅広く棲息するキツツキ。冬にはカラ類と混群を作る。

394 アカゲラ
(*Dendrocopus major*) Great Spotted Woodpecker

留鳥　平地から山地まで幅広く森林に棲息するキツツキ。関東平野部や大阪付近では冬季だけ、観察されている。国内で季節移動している可能性がある。県内での分布を精査する必要がある。

396 オオアカゲラ
(*Dendrocopos leucotos*) White-backed Woodpecker

三重県：NT　環境省：－－　IUCN：LC

留鳥・やや稀　主として山地に棲息するキツツキ。鈴鹿山脈から台高山地まで広く棲息する。ほとんど移動しないと考えられる。

399 アオゲラ
(*Picus awokera*) Japanese Green Woodpecker

留鳥　平地から山地まで幅広く棲息するキツツキ。

ハヤブサ科 *FALCONIDAE*

402 チョウゲンボウ
(Falco tinnunculus) Common Kestrel

冬鳥あるいは留鳥　平地の農耕地などに冬渡来する。小鳥、昆虫などを捕食する。稀に夏までとどまり、繁殖する個体がある。県北部では建物など人工物に営巣し、繁殖するつがいがある（笹間　しろちどり 110）。

403 アカアシチョウゲンボウ
(*Falco amurensis*) Amur Falcon

迷鳥　ユーラシア大陸東北部で繁殖し、冬はインドなどで越冬する種。ごく稀に日本列島に飛来する。

2022/06/08　1　伊勢市　中西章　しろちどり 114

404 コチョウゲンボウ
(*Falco columbarius*) Merlin

三重県：CR　環境省：－－　IUCN：LC

冬鳥・稀　開けた農耕地に飛来し、越冬する。小鳥などを捕食する。北半球に広く分布するが、東アジアではサハリン、沿海州、オホーツク海沿岸で繁殖し、冬は日本や中国南部などへ渡る。

2016/11/21　1　菰野町　千草　矢田栄史　しろちどり 91
2020/03/30　1　桑名市　鈴木健真　しろちどり 104
2025/03/18　1　明和町　中西まほ　しろちどり 125

405 チゴハヤブサ
(*Falco subbuteo*) Eurasian Hobby

旅鳥・稀　主に秋の渡りで、サシバなどの渡りのルートで見られる。空中で昆虫、小鳥などを捕食する。主に、北海道、東北以北で繁殖するが、局所的である。

1998/10/04　1+　伊勢市　やすらぎ公園　今村禎・林淳子　しろちどり 21
2007/09/27　1+　松阪市　相津峠　西村四郎・中西章　しろちどり 56
2014/09/28　1　木曽岬町　木曽岬干拓地　近藤義孝・米倉静　しろちどり 82
2016/09/28　1　御浜町　市木　中井節二　しろちどり 90
2016/04/30　1　菰野町　三重県民の森　阿部裕　しろちどり 89
2018/10/14　1+　御浜町　市木川志原川　笹間俊秋･中井節二　しろちどり 98

407 ハヤブサ
(*Falco peregrinus*) Peregrine Falcon

三重県：CR　環境省：VU　IUCN：LC

冬鳥稀に留鳥　海岸、河川河口などに棲息する。空中で小鳥､鳩などを捕食する。古い記録（樋口 1979、橋本 1980）にも県内での繁殖は記載されていないが、最近三重県内での繁殖が確認された (佐々木しろちどり 126)。繁殖地の詳細は公表されていない。

2006/10/01　2　松阪市　中村洋子　しろちどり 54
2020/09/01　1　津市　安濃川河口　平井正志　しろちどり 107
2021/04/29　1　鈴鹿市　鈴鹿川派川　寺尾幸太郎　しろちどり 110
2024/02/20　1　四日市市　川島町　岡崎かおり　しろちどり 121
2024/10/22　1　明和町　中西まほ　しろちどり 124
2025/01/12　2　三重県　佐々木一夢　しろちどり

除外種

次の種は（1974 年 12 月 31 日以前の）古い記録があるものの、1975 年 1 月 1 日以降の記録がないため、今回の野鳥目録　陸鳥編から除外した。

71　ノガン

出典

本文中に示した出典は以下の通りである。

樋口（1979）：
樋口行雄　1979　三重県の鳥類相．三重県立博物館報告・自然科学　第 1 号：67 － 127.（掲載ページは省略）

橋本（1980）：
橋本太郎　1980　三重県鳥類の分布と生態．橋本太郎・伊勢　pp.218 （掲載ページは省略）

西教生（2008）：
三重県大台町大杉谷における鳥類相について　Strix No.26：65-79.

倉田・樋口 (1971)：
倉田篤・樋口行雄　1971 紀伊長島の鳥．紀伊長島町　紀伊長島

平井・柳生 (2011)：
平井正志・柳生博　藤原鉱山およびその周辺の新規開発についての要請 2011/1/18　財団法人日本野鳥の会文書：日野鳥発第 52 号
https://www.wbsj.org/activity/press-releases/press-2011-01-18/（2025/8/5 閲覧)

しろちどり No.XX：
日本野鳥の会三重 会報 しろちどり、数字は号数を表す （発行年、掲載ページは省略）
（なお、「しろちどり」は当会ホームページ (http://miebird.org/) より PDF 版が閲覧できます。）

謝辞

鳥類標識調査の結果の使用については山階鳥類研究所から許可を得た（許可番号：山階保全第 7-62 号）。謝意を表す。

索引

かな

あ

アオゲラ …… 9
アオバズク …… 7
アオバト …… 5
アカアシチョウゲンボウ …… 10
アカゲラ …… 9
アカショウビン …… 9
アマツバメ …… 3
アリスイ …… 9

い

イヌワシ …… 5

う

ウズラ …… 3

お

オオアカゲラ …… 9
オオコノハズク …… 7
オオタカ …… 6
オオワシ …… 6
オジロワシ …… 6

か

カッコウ …… 4
カラスバト …… 4
カワセミ …… 9

き

キジ …… 3, 4
キジバト …… 4

く

クマタカ …… 5

け

ケアシノスリ …… 7

こ

コゲラ …… 9
コチョウゲンボウ …… 10
コノハズク …… 7
コミミズク …… 8

さ

サシバ …… 6, 10

し

ジュウイチ …… 4
シラコバト …… 4

ち

チゴハヤブサ …… 10
チュウヒ …… 6
チョウゲンボウ …… 10

つ

ツツドリ …… 4
ツミ …… 5

と

トビ …… 6
トラフズク …… 8

の

ノスリ …… 7

は

ハイイロチュウヒ …… 6
ハイタカ …… 6
ハチクマ …… 5
ハヤブサ …… 10
ハリオアマツバメ …… 3

ひ

ヒメアマツバメ …… 4

ふ

フクロウ …… 8
ブッポウソウ …… 8

へ

ベニバト …… 4

ほ

ホトトギス …… 4

み

ミサゴ …… 5

や

ヤマセミ …… 9
ヤマドリ …… 3

よ

ヨタカ …… 3

三重県鳥類目録 2025(スズメ目を除く陸鳥編)
2025 年 10 月 5 日発行
著　者：西村四郎・三曽田明・笹間俊秋・平井正志
発行者：近藤義孝
発行所：日本野鳥の会三重
近藤義孝 方
〒 511-0123 三重県桑名市多度町北猪飼